



グローバル化された市場経済での格差・諸課題への提言

令和5年度における活動実績・成果の概要

- ・ 2023年度は4回のランチオン・ミーティングを開催し、本プロジェクトを推進した。
- ・ ランチオン・ミーティングは国内の第一線で活動する研究者に最先端の研究成果を報告してもらい、本プロジェクト・メンバーと議論を重ねることを目的とした。
- ・ ランチオン・ミーティングの成果として、（1）格差・不平等・公正研究について延べ30名の参加を得て、議論を深めることができた。（2）国内外の研究者ネットワークを拡張することができた。（3）プロジェクト・メンバー個人の研究も深化させることができた。（4）教員以外にも院生の参加も得、当該分野の若手育成にも貢献することができた。